

中東遠総合医療センター小児科ホームページ掲載予定オプトアウト文章

中東遠総合医療センター小児科で現在行われている疫学研究

疫学研究とは、人の病気の原因・病態の解明、および診断、予防・治療の方法の確立を目的とする研究です。中東遠総合医療センター小児科では、過去の診療記録より得られた情報を利用して、現在まで行われた小児疾患の診断・治療の評価を行い、そしてより良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。下記の疫学研究は、中東遠総合医療センター・臨床研究倫理審査委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに、行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんにあらたにご負担をおかけすることはありません。また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記メールアドレスにご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明の点がございましたら、いつでもメールアドレスにお問い合わせください。

当院小児循環器科の研究全体に関する問い合わせ先：

中東遠総合医療センター小児科

メールアドレス： iwashima3617@gmail.com

研究課題名：

生存時間解析を用いた生後の動脈管開存症(PDA)の循環動態(介入を伴わない、多施設共同後方視的観察型研究)

承認番号	医 44
対象	平成 28 年 4 月～12 月までに当院出生の新生児
承認日	平成 29 年 3 月 3 日
研究期間	平成 29 年 2 月 ～ 令和 4 年 1 月
研究責任者	小児科診療部長 岩島 覚